

令和5年度事業報告

公益財団法人 日本相撲連盟

事業総括

公益財団法人日本相撲連盟

令和5年度事業の主たる成果と課題

1. 競技会の企画運営

令和5年度は、(公財)日本相撲連盟が主催する第72回全日本相撲選手権大会、第34回全国都道府県中学生相撲選手権大会、第36回全日本小学生相撲優勝大会などの45の主催・共催・後援の競技会が、(公財)日本スポーツ協会、(公財)日本オリンピック委員会、(公財)日本相撲協会、(独法)日本スポーツ振興センター、日本相撲振興会その他多くの関係団体のご支援と、開催地のご理解、役員の方々、関係各位のご尽力を頂き無事終了することができた。

その中で、第20回全国少年相撲選手権大会は、4年ぶりに立川市・立飛アリーナにおいて、団体(男)・個人戦(男・女)が行われ多いに盛り上がった。

特別国民体育大会相撲競技会は、鹿児島県奄美市で開催され奄美市長を筆頭に市民の方々の献身的な協力を得て、鹿児島県相撲連盟、九州相撲協議会及び関係各位のご尽力により成功裏に終えることができた。

10月7日～8日に立川市・立飛アリーナにおいて、2023世界相撲選手権大会が開催され、男女とも顕著な成績を挙げることができた。また、10月21日～22日にサウジアラビア王国・リビア市において、「第3回コンバットゲームズ」が開催され、優秀な成績を挙げることができた。

2. 会員登録の拡大と段位取得・昇段の奨励

会員登録制度は、アマチュア相撲を関係者全員で支えていく意識の表れであり、アマチュアとしての資格を確保するものである。競技会への出場、役員への就任、段位の取得・昇段、公認審判員資格の取得等、連盟に関する事業に参加するには会員登録が必要となっている。

本年は昨年を上回り4,946人が会員登録を行ったが、実際に活動をしている者との整合が取れていないのが実態である。関係者全員の理解を深め、実態に合わせた登録者数を確保するとともに、「する」だけでなく、「見る」「支える」人々が会員登録をして連盟の事業に参画できる環境を作っていくことが重要である。

また、段位取得・昇段については段位審査基準を満たす経歴の持ち主に対し、段位取得・昇段の奨励をより進めていきたい。

3. 女子相撲の普及促進

本連盟では、相撲を体の大小や性別にかかわらず誰もが楽しめるスポーツとして普及していく方針にのっとり、女子相撲の普及振興を積極的に推し進めてきているが、「男子の競技」としての先入観が根強く残っている面もあり、普及が思うように進まないのが現状である。

しかしながら「元日女子相撲日本一決定戦」を、女子役員のみによる企画・運営、また創意工夫さ

れた会場設営により開催したところ反響は大きく、女子相撲普及に一石を投じた大会となった。

今後も女子相撲が国民スポーツ大会の競技として取り入れられ、男女のスポーツとして将来オリンピック競技に採用されることが大きな目標である。

4. 小中学校での体育授業・部活動および地域のクラブ・道場等での相撲の拡充

令和5年度は、中学校体育授業での相撲採用校の増大と指導者の育成をめざし、第10回全国相撲指導者研修会を11月17日（金）～19日（日）に日本武道館研修センターにおいて参加者50名のもとで開催された。

今後は、学校体育で相撲の普及を図るために、各加盟団体関係者の協力を得て、都道府県の教育委員会等への働きかけを進めることが必要と考えられる。令和5年度も実施しましたスポーツ庁委託「令和の日本型学校体育構築支援事業」を通じて、中学校相撲授業における外部指導者の活用と相撲授業のさらなる拡充を推し進めることも重要な課題である。

5. ガバナンスコードへの対応

10月下旬に「公益財団法人日本相撲連盟スポーツ団体ガバナンス遵守状況の自己説明」をホームページに掲載し、本連盟のガバナンスコードへの対応を公表した。

公表した内容は、課題も多く、今後に向け、引き続き万全な対応を図っていくことが肝要である。

6. 財政基盤の確立と事務局体制の強化

特別国体(鹿児島県)開催中に加盟団体全国協議会（都道府県代表者会議）を開催し、本連盟と各加盟団体との緊密な連絡調整および円滑な事務手続の必要性を強調して、理解の増進、情報の共有化を図った。

以 上

令和5年度事業報告

1. 会務報告

評議員会	2回	理事会	3回
常務理事会	23回	段位審査委員会	3回
審議委員会(倫理・資格・賞罰委員会)	5回		

第1回常務理事会	日相連会館会議室	4月11日
第2回常務理事会	〃	4月25日
第3回常務理事会	〃	5月9日
第4回常務理事会	〃	5月16日
第5回常務理事会	〃	5月30日
第1回倫理・資格・賞罰委員会	書面	5月31日
第6回常務理事会	日相連会館会議室	6月13日
第1回理事会	〃	6月17日
定時評議員会	〃	6月17日
第1回段位審査委員会	〃	6月17日
第7回常務理事会	〃	6月27日
第8回常務理事会	〃	7月11日
第9回常務理事会	〃	7月25日
第10回常務理事会	〃	9月5日
第2回倫理・資格・賞罰委員会	書面	9月14日
第11回常務理事会	日相連会館会議室	9月19日
第12回常務理事会	〃	10月3日
第13回常務理事会	〃	10月17日
第14回常務理事会	〃	10月31日
第15回常務理事会	〃	11月14日
第16回常務理事会	〃	11月28日
第3回倫理・資格・賞罰委員会	書面	11月30日
第2回理事会	日相連会館会議室	12月2日
第2回段位審査委員会	〃	12月2日
第17回常務理事会	〃	12月12日
第18回常務理事会	〃	1月16日
第19回常務理事会	〃	1月30日
第20回常務理事会	〃	2月13日
第4回倫理・資格・賞罰委員会	書面	2月26日
第21回常務理事会	日相連会館会議室	2月27日
第22回常務理事会	〃	3月5日
第3回理事会	〃	3月9日
第2回評議員会	〃	3月9日
第3回段位審査委員会	〃	3月9日
第23回常務理事会	〃	3月19日
第5回倫理・資格・賞罰委員会	〃	3月22日

2. 相撲の普及・指導に関する事業

(1) 第38回全国小・中・高等学校、大学及び社会体育相撲指導者研修会

年度当初に公益財団法人日本相撲協会と共催として実施する事を計画していたが、日程等が調整出来ず、中止となった。

(2) 第10回相撲指導者研修会

共 催 (公財)日本武道館

期 日 令和5年11月17日(金)～19日(日)

会 場 日本武道館研修センター

参加者 50名出席

内 容

指導法概論、実践研究、指導計画、安全管理・指導、実践事例報告等

講 師 南会長、安井副会長、桑森座長、浦嶋指導委員会委員長、研究員(満留、安藤堀内、上村、長浦、桑野、村田)

(3) 令和5年度学校相撲実技指導者講習会(中学校体育教員の講習会)

スポーツ庁委託事業

期 日 令和6年2月17日(土)～18日(日)

会 場 日本相撲連盟会館会議室

参加者 12名(学生5名を含む。)

内 容 スポーツ庁委託事業として、「学校体育における武道指導のあり方」の解説から、講義として「体育授業における外部導者の心得・役割」「地域クラブ・部活動における指導者の心得・役割」「相撲の安全監理」「相撲授業の事例発表」など

講 師 関調査官(スポーツ庁)南会長、研究員(安藤、満留、長浦、堀内、上村、村田)

(4) 公認相撲コーチI養成講座(専門講座)

主 催 (公財)日本スポーツ協会

期 日 令和6年1月27日(土)～28日(日)

会 場 日本相撲連盟会館会議室(ZOOM会議併用)

参加者 16名

内 容 ①「相撲の特性I」

②「日本相撲連盟の指導理念とその組織」

③「ドーピング防止I」

④「相撲の安全管理I」

⑤「対象に応じた指導プログラムI」

⑥「現場における救急処置法I」

講 師 櫛原利明常務理事、浦嶋三郎参事、眞部遥香医科学委員、村田光央競技委員、村田安啓競技委員、日本光電社員

(5) 令和の日本型学校体育構築支援事業（スポーツ庁委託）

①相撲授業支援推進委員会 4回開催（10/29、12/23、2/4、2/23）

②コーディネーター講習会 2回開催（2/10、2/11）

学校、教育委員会への情報発信依頼、相撲授業実態の基礎調査を依頼および実施状況の検証

③外部指導者講習会 3回開催

1/20 愛媛県松山市（四国ブロック）

1/21 島根県松江市（中国ブロック）

1/28 大阪府堺市（関西ブロック）

④データベース作成

外部指導者研修会修了者を登録者名簿に追加掲載

⑤ iPad 購入・整備

⑥ 「一般室内土俵」「マイティパンツ」を富山、山梨、熊本県に貸し出した

(6) その他

①地方青少年武道錬成大会（主催 日本武道館他）

6月16日（金）～18日（日） 鳥取県鳥取市 講師 對馬英人 平野照二

②地域社会相撲指導者研修会

5月20日（土）～21日（日） 島根県松江市 講師 浦島三郎 村上英昭

③少年相撲教室

（主催 各教育委員会 後援 日本相撲協会・日本相撲連盟）

6月17日 北海道北斗市 桐山親方、講師 布施 美樹

8月20日 静岡県焼津市 北陣親方 講師 下村 勝彦・松浦みな美

10月8日 群馬県伊勢崎市 君ヶ濱親方 講師 鶴田 章友・村上 良太

10月14日 兵庫県伊丹市 秀ノ山親方 講師 樋口 正美

10月20日 埼玉県加須市 山科親方 講師 清宮 雄蔵

10月28日 鹿児島県与論島 大山親方 講師 西原 俊隆

④中学校武道授業（相撲）指導法研究事業（公益財団法人日本武道館）

日時 令和6年1月20日（土）～21日（日）

会場 日本武道館大会議室

出席者 日本相撲連盟から推薦された指導法研究者10名と事務局1名、日本武道館2名

内容 第10回全国相撲指導者研修会報告書の校正等

令和6年度中学校武道授業指導法研究事業の取組み等

⑤日本とニュージーランドを結ぶ武道文化交流事業

日 時 令和5年11月12日(日)

会 場 都市センターホテル

立会人 安井和男副会長

演舞者 舩田守常務理事

拓殖大学相撲部(五島雅治三段、南山空哉三段、村山尊三段)

⑦相撲体操講習会(特別国体イベント事業)

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となっていた国体イベント事業の相撲体操講習会を実施した

10月11日(水) 奄美市立小宿小学校 講師 長崎県 布田慎吾 氏

3. 競技力向上に関する事業

(1) 令和5年度全日本ジュニア強化合宿

4月1日(木)～3日(土) 日本大学相撲部道場で予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした

4. 競技会の開催・審判員の養成に関する事業

(1) 相撲競技会の開催

全国大会、地方大会、世界大会合わせて45の大会が成功裡に終了した

(2) 地域振興事業

JOCジュニアオリンピックカップ・第36回小学生相撲優勝大会を開催した(12月3日)それに伴い各ブロック予選会を実施した。

ブロック名	期 日	会 場
北海道	10月22日(日)	札幌市中央体育館相撲室
東 北	8月20日(日)	郡山市相撲場
関 東	8月27日(日)	埼玉県立武道館相撲場
東 海	8月27日(日)	蒲郡市民体育センター相撲場
関 西	8月27日(日)	滋賀県立武道館相撲場
中 国	8月27日(日)	山口県立下関武道館相撲場
四 国	8月27日(日)	愛媛県立総合運動公園相撲場
九 州	9月10日(日)	鹿児島県吹上浜公園相撲場
北信越	10月 1日(日)	石川県立武道館屋内相撲場

(3) 公認審判員の認証

①公認審判員の認証者数

認証月	申請数	合格者
4月	7	7
5月	14	14
6月	0	0
7月	13	13
8月	1	1
9月	4	4
10月	6	6
11月	0	0
12月	0	0
1月	10	10
2月	0	0
3月	0	0
合計	55	55

②ブロック別認証者累計

ブロック名	登録数
北海道	1
東北	3
関東	2
北信越	3
東海	4
関西	3
中国	6
四国	4
九州	26
日学連	3
日実業	0
高体連	0
合計	55

(4) 審判講習会の開催

主催	場所	講師	開催日
1 わんぱく相撲	国技館・相撲教習所	村田安競技委員	4月 1日
2 宮城県相撲連盟	栗原市みちのく伝創館	菊池競技委員	4月 1日
3 石川県相撲連盟	石川県立武道館	浦嶋参事	4月 2日
4 佐賀県相撲連盟	唐津市浜玉相撲場	浦嶋参事	4月 28日
5 島根県相撲連盟	島根県立武道館	浦嶋参事・村上競技委員	5月 20日～ 21日
6 北海道相撲連盟	函館水産高校相撲場	岩渕理事	6月 3日
7 宮崎県相撲連盟	ひなた武道館	倉菌評議員	6月 4日
8 長崎県相撲連盟	平戸市未来創造館	秀島・松尾競技委員	6月 4日
9 長野県相撲連盟	長野市南長野運動公園	安藤競技委員	6月 11日
10 青森県相撲連盟	十和田商工会議所	桜田競技委員	6月 18日
11 東京都相撲連盟	靖国神社相撲場	安井副会長	6月 18日
12 滋賀県相撲連盟	長浜市相撲連盟相撲場	益子・古畑競技委員	7月 30日
13 中国相撲協議会	山口県立下関武道館	永井競技委員	8月 26日

14	四国相撲協議会	愛媛県民文化会館	山口理事	8月26日
15	四国相撲協議会	高知工業高校	西郷競技委員	8月27日
16	関東相撲協議館	埼玉県立武道館	浦嶋参事	8月27日
17	関西相撲協議会	滋賀県立武道館	辻理事	8月27日
18	岐阜県相撲連盟	岐阜市民総合体育館	松橋競技委員	8月27日
19	日本学生相撲連盟	堺市・大浜公園相撲場	勝田常務理事・真利競技委員	11月3日
20	秋田県相撲連盟	秋田県美郷町交流センター	佐藤競技委員	11月5日
21	岩手県相撲連盟	メトロポリタン盛岡	佐藤競技委員	11月25日
22	大分県相撲連盟	宇佐高校相撲場	有瀬競技委員	3月10日
23	栃木県相撲連盟	トコトコおおたわら視聴覚室	村田光競技委員	3月24日
24	茨城県相撲連盟	茨城県県立岩瀬高校	雨甲斐競技委員	3月24日
25	石川県相撲連盟	石川県立武道館	舛田常務理事、松本競技委員	3月31日
26	三重県相撲連盟	神宮相撲場	滝田競技委員	3月31日
	審判講習会合計	26カ所	28名	

5. 国際競技会への派遣に関する事業

10月7日・10月8日（東京・立川立飛アリーナ）

○2023アジア相撲選手権大会

男子 軽量級 奥 知久（日本体育大学）
 中量級 龍山 和彦（瀬戸内町役場）
 軽重量級 三輪 隼斗（ソディック）（団体選手）
 重量級 草野 直哉（日本大学）（団体先鋒）
 団体中堅 松園 大成（長崎県）
 団体大将 五島 雅治（拓殖大学）

女子 軽量級 山下 寧々（焼津中央高校）
 中量級 長谷川理央（慶應義塾大学）
 軽重量級 奥山 命（あいむ）
 重量級 久野 愛莉（東洋警備保障）（団体大将）
 団体先鋒 今 日和（アイシン）
 団体中堅 角田 奈那（日本大学）
 団体選手 阿部 なな（新潟県）

○2023世界相撲選手権大会

・世界相撲選手権大会

男子個人

女子個人

軽量級	奥 知久 (日本体育大学)	軽量級	山下 寧々 (焼津中央高校)
中量級	龍山 和彦 (瀬戸内町役場)	中量級	長谷川理央 (慶應義塾大学)
軽重量級	三輪 隼斗 (ソディック)	軽重量級	奥山 命 (あいむ)
重量級	草野 直哉 (日本大学)	重量級	今 日和 (アイシン)
無差別級	松園 大成 (長崎県)	無差別級	久野 愛莉 (東洋警備保障)

男子団体

先鋒	草野 直哉 (日本大学)
中堅	松園 大成 (長崎県)
大将	五島 雅治 (拓殖大学)
選手	三輪 隼斗 (ソディック)

女子団体

先鋒	今 日和 (アイシン)
中堅	角田 奈那 (日本大学)
大将	久野 愛莉 (東洋警備保障)
選手	阿部 なな (新潟県)

・世界ジュニア相撲選手権

男子個人

軽量級	大倉 義経 (埼玉栄高校)
中量級	三橋条ノ真 (鳥取城北高校)
重量級	西出 大毅 (和歌山商業高校)
無差別級	野田 典雅 (箕島高校)

女子個人

軽量級	服部亜豆紀 (北海道)
中量級	矢口愛利菜 (東九州龍谷高校)
重量級	阿部 なな (新潟県)
無差別級	石井さくら (足立新田高校)

男子団体

先鋒	斉藤 忠剛 (埼玉栄高校)
中堅	西出 大毅 (和歌山商業高校)
大将	野田 典雅 (箕島高校)
選手	三橋条ノ真 (鳥取城北高校)

女子団体

先鋒	矢口愛利菜 (東九州龍谷高校)
中堅	石井さくら (足立新田高校)
大将	阿部 なな (新潟県)
選手	山下 寧々 (焼津中央高校)

10月21日・22日 (サウジアラビア リヤド)

○2023コンバットゲームズ

男子	軽量級	奥 和久 (日本体育大学)
	中量級	藤澤 詩音 (株アイシン)
	中量級	三輪 隼斗 (株ソディック)
	重量級	石崎 涼馬 (滋賀県)
	重量級	松園 大成 (長崎県)

女子	軽量級	奥富 夕夏 (リバーサル新宿 MeWe)
	軽量級	山中 未久 (株クレオテック)
	軽量級	山下 寧々 (焼津中央高校)
	中量級	石井 さくら (足立新田)
	中量級	長谷川理央 (慶應義塾大学)
	中量級	松本 渚 (ゲンキー株式会社)
	重量級	今 日和 (株アイシン)

重量級 久野 愛莉 (東洋警備保障株式会社)

重量級 大蔵 紫音 (日本大学)

6. 会員登録に関する事業

令和5年度会員登録数

小学生	中学生	高校生	大学生	社会人	役員等	合計
1,296	572	886	537	282	1,420	4,946

<参考>令和4年度会員登録数

小学生	中学生	高校生	大学生	社会人	役員等	合計
990	492	897	535	293	1,429	4,636

7. 相撲段位の認定に関する事業

(1) 段位の認定に関する事業

申請日 段 位	R5. 6. 17		R5. 12. 2		R6. 3. 9		年 間 合格者	登録者 総 数
	申請数	合格数	申請数	合格数	申請数	合格数		
初段	65	65	96	96	35	35	196	36,917
2段	44	44	40	40	25	25	109	20,209
3段	33	33	25	25	13	13	71	18,156
4段	7	7	29	29	14	14	50	7,380
5段	8	8	9	9	2	2	19	2,724
6段	3	3	1	1	4	4	8	1,629
7段	1	1	0	0	0	0	1	802
8段	0	0	0	0	1	1	1	188
9段	0	0	1	1	0	0	1	32
10段	0	0	0	0	0	0	0	3
合 計	161	161	201	201	94	94	456	88,040

(2) 高段者会入会

	北 海 道	東 北	関 東	北 信 越	東 海	関 西	中 国	四 国	九 州	日 学 連	日 実 業	高 体 連	合 計
人 数	80	252	252	257	103	347	94	112	338	83	25	17	1,960
増 加	0	0	0	4	2	3	1	2	6	0	0	1	19

(3) 名誉段位贈呈

段 位	氏 名	所 属	認証日
6	安田 壮平	鹿児島県奄美市長	10月14日

(4) 追授段位贈呈

段 位	氏 名	所 属	認証日
8	橋本 俊一	石川県相撲連盟顧問	3月15日

8. 広報に関する事業

(1) 機関誌「ちから」248号を発行した。

主要大会の記録に加え、少年相撲記事を多く掲載した。

(2) 「アンチ・ドーピング関連情報」コーナーをホームページ内に設け、啓発活動に努めている。

(3) 「ちから」に医科学委員会の協力により「土俵の健康」を掲載している。

9. 倫理・資格・懲罰に関する事業

(1) 第1回倫理・資格・賞罰委員会(5月31日 書面決議)

①令和5年度少年少女武道優良団体

- ・伊崎田相撲クラブ
- ・大田嵐相撲道場

8月6日、全国都道府県中学生相撲選手権大会(両国国技館)において表彰された。

(2) 第2回倫理・資格・賞罰委員会(9月14日)

香川県より通報があった事案について、協議し、制裁処分(倫理規程第5条)の有無及び程度において、審議し、処分通知書の発行。承認し、常務理事会に付議する事になった。

(3) 第3回倫理・資格・賞罰委員会(11月30日 書面決議)

①令和5年度日本武道協議会表彰候補の推薦について

- ・武道功労者表彰候補 屋田 敏弘氏(日本相撲連盟参与)
- ・武道優良団体表彰候補 文徳高校(熊本県)

本連盟の推薦通りに承認され、令和6年1月8日(祝)の日本武道館・鏡開き式・武道始めにおいて表彰が行われた。

②令和5年度日本相撲連盟相撲功労賞受賞者の推薦について

奈良 文彦 氏 (日本相撲連盟評議員・国際委員会委員長)

12月3日(日)全日本相撲選手権大会(両国国技館)の会場で表彰された。

(4) 第4回倫理・資格・賞罰委員会 (2月26日 書面決議)

①日本相撲連盟令和5年度優秀団体・個人受賞者

最優秀団体賞	近畿大学相撲部
優秀団体賞	社会人 和歌山県庁社相撲部
	大学 日本大学相撲部
	高等学校 埼玉栄高等学校相撲部
	中学校 古仁屋中学校相撲部
	女子相撲 石川選抜
最優秀個人賞	池田 俊 (金沢学院大学)
優秀個人賞	社会人 三輪 隼斗(ソッデック)
	大学 草野 直哉(日本大学)
	高等学校 西出 大毅 (和歌山商業高等学校)
	中学校 田宮 愛喜 (大宮西中学校)
	中学校女子 超軽量級 新井田 哩来(青森県)
	中学校女子 軽量級 奥村 真惟(大阪府)
	中学校女子 中量級 乾 夢渚(大阪府)
	中学校女子 重量級 阿部 なな(新潟県)
	女子相撲 超軽量級 小宮山 結月(東京都)
	女子相撲 軽量級 岸本 はな(飛龍高等学校)
	女子相撲 中量級 山中 未久(クレオテック)
	女子相撲 軽重量級 石井さくら(足立新田高校)
	女子相撲 重量級 野村 紗矢香(南紀はまゆう支援学校)
	女子相撲 無差別級 久野 愛莉(東洋警備保障)

3月9日開催の令和5年度第2回評議員会の席上で表彰された。

(5) 第5回倫理・資格・賞罰委員会 (3月22日)

大麻取締法違反で起訴された元早稲田大学相撲部員に対する連盟として処分について、本人の弁明書を踏まえて、内容を精査して、通知書の発行手続きについて了承し常務理事会に付議する事になった。

10. 医科学に関する事業

(1) ドーピング検査の実施

月 日	大 会 名	検体数	会 場
12月3日	全日本相撲選手権大会	8	両国国技館 (東京)

(2) アンチ・ドーピング啓発講習会の開催

10月13日(土)の特別国体(鹿児島県)開催中に各都道府県の役員、選手を対象として、アンチ・ドーピング啓発を含めた「スポーツインテグリティ講習会」を開催した。

11月23日(土)には、全日本相撲選手権大会に出場する選手を対象としたアンチ・ドーピング講習会を実施した。

その他啓発のために各団体に冊子などを配布した。

1 1. コンプライアンス・ガバナンスに関する事業

ガバナンスコードへの対応ため、外部理事の目標割合(25%以上)及び女性理事の目標割合(40%以上)を前倒して目標を達成した。

令和5年3月に定款変更し、理事数を26名から27名に増員し、役員改選を行った。

また、公益財団法人として、「法令・定款に則った財団運営」に常時配意し、公正な運営に努めた。

1 2. 役員 の 辞 任

評議員の小笠原敦氏から3月10日付で辞任届が提出され、それに伴う登記変更の手続きが4月15日付で完了した。(評議員の補充は行わない。)

以上

